

令和2年 第9回金沢市教育委員会定例会議

- 1 日 時：令和2年9月16日（水） 13時30分～15時00分（予定）
- 2 場 所：金沢市役所 第二本庁舎 2階 2201会議室
- 3 審議等

頁

議案第28号	金沢市指定文化財の指定について	(文化財保護課)・・・1
報告第26号	令和2年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」の結果概要について	(学校指導課)・・・4
報告第27号	令和2年度成人式の開催について	(生涯学習課)・・・6
報告第28号	令和2年度金沢市教員採用候補者選考試験（金沢市立工業高等学校教員）の結果について	【非公開案件】(学校職員課)・・・8

その他

- (1) 令和2年度金沢市立小・中学校卒業式日程について
- (2) 金沢市立工業高等学校の活動状況について(令和2年4月～令和2年8月)
- (3) 令和2年度夏季休業中の教職員研修等について
- (4) 次回の定例会議の日程について

金沢市指定文化財の指定について

令和2年9月16日 提出

金沢市文化スポーツ局
局長 山森 健直

答 申 書

令和2年8月6日の教育委員会で金沢市指定文化財に指定の諮問があった下記の文化財について、金沢市指定文化財としてふさわしいものとして答申します。

記

- 1 記念物 天然記念物「くにみちろうはちまんじんじやしやろう国見町八幡神社社叢」

令和2年8月21日

金沢市文化財保護審議会
会 長 山 崎 達 文



金沢市指定文化財及び選定保存技術の件数

種 別		既指定件数 (令和2年8月1日現在)		新指定件数 (予定)		備 考
		計		計		
有形文化財	建 造 物	33	} 190			
	絵 画	36				
	彫 刻	22				
	工 芸 品	74				
	書 跡、典 籍	4				
	古 文 書	4				
	考 古 資 料	6				
	歴 史 資 料	11				
無形文化財	芸 能	2	} 2			
	音 楽					
	工 芸 技 術 等					
民俗文化財	有形民俗文化財	4	} 15			
	無形民俗文化財	11				
記 念 物	史 跡	9	} 19			
	名 勝	5				
	天 然 記 念 物	5		1	1	国見町八幡神社社叢
選 定 保 存 技 術		1				
計		227		1	228	

※ 史跡は「おまる塚古墳」と「びわ塚古墳」を各々カウントしている。

令和2年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」の
結果概要について

令和2年9月16日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

令和2年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」の結果概要について

1 調査概要

(1) 調査目的

金沢市立小・中・高等学校児童生徒の携帯電話やインターネット等の利用状況について実態等を把握し、今後の取組に生かす。

(2) 実施時期

- ・アンケートの配付 令和2年6月22日（月）～6月26日（金）
- ・アンケートの回収 令和2年6月23日（火）～7月 3日（金）

(3) 調査対象

金沢市立小学校に在籍する4、5、6年生の全児童
金沢市立中学校・高等学校に在籍する全生徒

(4) 内 容

無記名方式で実施

(5) 調査人数

小学校：11,448名 中学校：10,713名 高等学校：709名

2 調査結果：別紙資料参照

(1) 携帯電話・スマートフォンの所持状況（問1）

- ・小の所持率は40.1%、中は56.5%である。前年度より、小は2.1ポイント、中は4.1ポイント増加した。また、スマートフォンのみの所持率は、小は1.6ポイント、中は4.4ポイント増加した。

(2) フィルタリングサービスの設定状況（問2）

- ・「設定されている」と回答した割合は、小で56.6%、中で43.3%であり、フィルタリングサービスの設定については、前年度よりやや改善傾向が見られる。

(3) インターネット接続可能機器の所持状況（問3）

- ・小は90.3%、中は91.4%が所持している。小・中ともに「ゲーム機」が最も多く、「タブレット端末など」の所持率が年々増加している。

(4) 携帯電話、インターネット接続可能機器等の使用時間（問4）

- ・1日「1時間まで」や「使わない」と回答した割合は年々減少しており、使用時間が増加傾向にある。

(5) 携帯電話、インターネット接続可能機器等の使用時のルール（問5）

- ・「使う時間を決めている」と回答した割合が、小・中ともに年々増加しており、「特に決めていない」と回答した割合は、小・中ともに減少している。

(6) インターネットの使用内容（問6）

- ・小・中ともに、ゲームで使うことが最も多く、年々増加している。メールや無料通話アプリの割合は、小・中ともに増加傾向にある。

(7) インターネットによる被害を受けた状況（問7）

- ・「悪口を書かれた」と回答した人数は、小で93名、中で97名おり、「個人情報や写真などを許可なく流された」と回答した人数は、小で24名、中で82名いる。

(8) インターネットによる不適切な行為の状況（問8）

- ・「インターネットで知り合った人と電話やメールなどをした」と回答した割合は、中で年々増加している。

(9) インターネットに関する知識理解の状況（問9）

- ・インターネットによる誹謗中傷は犯罪であることについて、小・中ともに「思う」が年々増加している。
- ・インターネット上の書き込みは完全に消せないことについて、「思う」と回答した割合は、小では80%未満が続いている。
- ・インターネット上の書き込みは誰が書いたか調べることができることについて、小・中ともに「思う」と回答した割合は年々増加している。

令和2年度成人式の開催について

令和2年9月16日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

令和2年度成人式の開催について

1 方針

令和2年度の成人式は、金沢市公民館連合会と協議し策定した「金沢市成人式新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき、感染症対策を十分に講じた上で開催することとする。

なお、今後の感染状況に応じて、ガイドラインの内容を変更する場合がある。

2 日程

令和3年1月9日（土）～11日（月・祝「成人の日」）

3 主な感染症対策

（1）感染リスク低減のための時間短縮

- ・来賓挨拶は市長又は市長代理を含め2～3人程度とする。

（2）感染者を入場させないための体調確認の徹底

- ・受付で参加者の検温を行う。
- ・事前に配付する体調チェックシートにより、体調が優れない者を入場させない。
- ・参加者に新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の登録を推奨する。

（3）人と人との距離を空ける三密回避の徹底

- ・集合写真の撮影時には、直前までマスクを着用し会話を控える。
- ・記念品や配付物は、座席などに配置し、手渡ししない。
- ・懇親会を行う場合、座席は横並びで配置し間隔を2m以上空ける。
- ・飲食は着席スタイルとし、料理は個々に配膳する。
- ・家族等の参加は、新成人1人につき1人までとする。



令和2年度金沢市教員採用候補者選考試験
(金沢市立工業高等学校教員)の結果について
【非公開案件】

令和2年9月16日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

令和２年度 金沢市立小・中学校卒業式日程について

○令和３年３月１３日（土）午前１０時 ２４中学校（合併設３小学校）

泉中学校	野田中学校	城南中学校	紫錦台中学校
兼六中学校	小将町中学校	高岡中学校	鳴和中学校
長田中学校	浅野川中学校	金石中学校	湯涌小・芝原中学校
西南部中学校	内川小・中学校	犀生中学校	医王山小・中学校
森本中学校	額中学校	高尾台中学校	緑中学校
港中学校	北鳴中学校	大徳中学校	清泉中学校

○令和３年３月１８日（木）午前１０時 １２小学校

泉小学校	森山町小学校	大徳小学校	緑小学校
額小学校	犀川小学校	三谷小学校	三和小学校
長坂台小学校	新神田小学校	米泉小学校	杜の里小学校

○令和３年３月１８日（木）午後 １時 １３小学校

中村町小学校	泉野小学校	明成小学校	小坂小学校
浅野川小学校	鞍月小学校	金石町小学校	戸板小学校
田上小学校	不動寺小学校	南小立野小学校	伏見台小学校
四十万小学校			

○令和３年３月１９日（金）午前１０時 １３小学校

十一屋小学校	犀桜小学校	中央小学校	長田町小学校
諸江町小学校	千坂小学校	夕日寺小学校	大野町小学校
押野小学校	三馬小学校	富樫小学校	森本小学校
安原小学校			

○令和３年３月１９日（金）午後 １時 １２小学校

小立野小学校	兼六小学校	馬場小学校	浅野町小学校
大浦小学校	栗崎小学校	米丸小学校	花園小学校
扇台小学校	木曳野小学校	西南部小学校	西小学校

金沢市立工業高等学校の活動状況について（令和2年4月～8月）

その他（2）

1. 高校生ものづくりコンテスト（全国工業高等学校長協会主催） <開催中止>

2. 資格取得（8月31日現在）

・危険物取扱者	乙種1類	2名
	乙種2類	1名
	乙種4類	4名
	乙種5類	1名
・計算技術検定	2級	4名
・小型車両系建設機械	3t未満	19名
・ITパスポート		1名
・日商PC検定(文書作成)	3級	4名
・日本漢字能力検定	2級	2名
	準2級	4名
	3級	4名

3. 部活動 <石川県高校総体総文・全国高校相撲金沢大会等中止>

代替試合の結果

[7月]

- ・石川県高等学校夏季ボウリング競技会 男子個人戦 2位・4位
- ・石川県高等学校バドミントン3年生大会 男子シングルス 2位・3位
男子ダブルス 1位・2位・3位
- ・石川県陸上競技選手権大会 男子5000m競歩 4位
女子 400m 8位

[8月]

- ・石川県高等学校バドミントン3年生大会 女子シングルス ベスト8
- ・北信越体操2020メモリアルカップ富山大会新体操 女子団体4位

4. その他活動

- ・中学生体験入学 <開催中止>
- ・2年生修学旅行 <来年度に延期又は見直し>
- ・中学生体験入部 <開催中止>

5. 国際交流 <実施予定なし>

6. 10月以降の主な活動予定

- ・10月16日（金）民間企業就職試験開始
 - ※11月 3日（火）吹奏楽部定期演奏会（金沢市文化ホール）
 - ※11月18日（水）金工祭（本校生徒のみ）
 - ※1月23日（土）公開課題研究発表会（本校）
- ※は、コロナ感染状況を注視し、実施の有無を判断

令和2年度 夏季休業中の教職員研修等について

1 実施講座数及び受講者数

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から一部の講座を中止及び延期とし、実施講座については内容等の変更のほか、ICTを活用したライブ配信やオンデマンド配信等を行って開催した。

区分	令和2年度	令和元年度
講座数	35 講座	59 講座
受講者数計	1,878 人	3,410 人
【実施方法】		
・ 集合型	1,257 人	3,410 人
・ 集合型ライブ配信	292 人	—
・ 非集合型オンデマンド配信	329 人	—

2 主な研修内容

(1) 授業力の向上

若手教員が自己の課題の解決やキャリアステージにおいて身に付けるべき資質と能力の向上を図る選択研修

- ・ 共感的な人間関係を育む学級経営、思考ツールを活用した授業づくり、ICTを活用した授業づくり等

(2) 今日的な重要課題等への対応

学校現場の今日的な重要課題に対応できる能力の向上を図る研修

- ・ 人権教育、働き方改革、コーチング、ネット依存

(3) 特別支援教育

特別な教育的支援を必要とする児童生徒の理解と指導力の向上を図る選択研修

- ・ ICT活用、個に応じた支援、コミュニケーション支援、学習支援

3 教職員の資質・能力の維持・向上のための主な手立て

(1) デジタル共有サイトを活用した個別支援型研修の充実

本市教職員研修の録画動画、教職員支援機構の研修動画、研修資料、金沢型学校教育モデル実践支援事業重点指定校等の学習指導案等のオンデマンド配信

(2) 学校を会場にした訪問型研修の実施

ICT活用指導力向上研修、校内研修サポート、教職員個別サポート等

4 その他

中国大連市への海外教育派遣研修については、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は中止とした。

また、教職員の特別支援教育研修にも資する趣旨で開催予定であった「多様性のある子供たちの教育を考えるフォーラム」についても、今年度は見合わせ、次年度の開催を改めて検討することとした。

金沢市指定文化財の指定について

1. 記念物 天然記念物「くにみちよう はちまん じんじゃしゃ そう国見町 八幡 神社社 叢」

国見町八幡神社社叢

- 1 種 別 記念物 天然記念物
- 2 名 称 国見町八幡神社社叢
くにみちょうはちまんじんじやしゃそう
- 3 員 数 393 m²（登記面積）※実測面積は896 m²
- 4 所 在 地 金沢市国見町口127番
- 5 所 有 者 八幡神社
- 6 指 定 理 由

国見町に鎮座する八幡神社は、犀川の支流である平沢川^{ひらそ}上流域の国見山（標高556.3m）の北麓に位置する。祭神は応神天皇であり、勧請は養老2年（718）とされるが、文献の証明はない。松任城主鐫木右衛門の祖父に当たるといふ鐫木左衛門（国見七郎または篠田七郎）なる人物が当社を崇拜し、社殿を造営したと伝えられている^(注1)。明治5年（1872）11月の社格^{※1}制定の際に、村社に列格した。神社の境内地は国見集落の西端に位置しており、社殿を中心として北西側にやや広がりをとる。社殿の背後は一段低くなり、周縁部の樹木を境にして急傾斜の谷筋となっている。

社叢は、高木層ではイタヤカエデ、亜高木層ではスギ、低木層・草本層ではシロダモ、ヒメアオキ等が優占している。高木層のイタヤカエデは9本生育している^(注2)。このうち幹周3.0mを超える巨樹が4本みられ、中でも社殿右側後方の境内の縁に位置するものは、幹周4.4mを測る県下最大級のイタヤカエデである^(注3)。これらによって形成される林冠が陽光を遮ることで、日中であっても境内は薄暗い環境となっている。

イタヤカエデはカエデ属の落葉高木で、山地に他の広葉樹と混生し、主にブナクラス域に分布する。この社叢でみられるイタヤカエデは変種のアカイタヤで、新芽や葉柄が紅色を帯びることからこの名があり、別名ベニイタヤとも呼ばれる。

当地域の潜在自然植生^{※2}は、ウラジロガシを高木層、ヒメアオキを草本層とするヒメアオキーウラジロガシ群集^{※3}と推定されるが、この社叢では、国見集落の人々が意図的に保全・管理してきたと推察されるイタヤカエデが優占種となっている。樹種選定の理由については定かではないが^(注4)、神社の境内地を取り囲むようにみえるその配置は、イタヤカ

エデが結界としての役割を与えられ、選択的に保全・管理されてきたことを窺わせるものである。

このようなイタヤカエデを優占種とする社叢は全国的にみても希少であり、複数の巨樹が群生している群落は極めて貴重である。また、国見集落の人々による管理が古くから継続されてきたことで成立した社叢であり、集落と自然のかかわりが生み出した人文的な価値を併せ持つ記念物としての側面も評価される。

上記の理由により、国見町八幡神社社叢は、金沢市指定文化財としての価値を十分に有し、現状の植物群落を維持するため、今後も継続的な管理の取り組みと、積極的な保全を図る必要がある。

■注記

(注1) 『石川県神社誌』による。なお、「本誓寺延寶記」によれば、越前国に新田義貞臣下の結城右衛門がおり、丹波海賊討滅の功を立てて以来鐮木浦に住んだが、主君の死を受けてやむなく加賀国の国見山に渡り住んだという。その子孫が篠田七郎であり、その嫡孫篠田太郎を本誓寺第11世宗誓が女婿として松任に迎え、これが松任城主となり鐮木右衛門大夫常専であるとする。

(注2) うち1本は地上10cmで2分岐する。

(注3) 里見信生ほか『石川県の巨樹 特に天然記念物指定に関する規準の考察』1982
石川県巨樹の会『石川県の巨樹・巨木林 20周年記念誌』2008

(注4) 国見町には現在も地元の人々に知られ「椀壁」と称される絶壁が存在し、椀貸伝説が残る^(文献1)。椀貸伝説とは、多数の膳椀を必要とするとき、頼めば貸してくれるという伝承であり、東北地方から九州まで日本全国にみられ、県内でも各地で確認されている。椀貸淵など水辺に関係があるものが多く水神信仰との関連が窺われるが、椀貸岩・椀貸塚・椀貸地藏などもあり様々である。借りた膳椀の一つを壊し、あるいはごまかそうとしたために、それ以後は貸さなくなったとするものが多い。この伝説の分布が全国各地に広がる背景として、民俗学者の柳田国男は、木地師が新たな里に入り、椀を作って里の人たちと日用品を交易する際に、これを持っていれば福德自在などと吹聴した可能性に言及している^(文献2)。木地師とは、山地に自生するトチノキ・ケヤキ・ミズメザクラ・ブナ・ヒノキなどの木材を、鑿^{のみ}・鉋^{かん}などで加工して、椀・膳・盆・玩具・農具などの日用器具をつくる人たちのこと^(文献3)で、轆轤^{ろくろ}を使うので轆轤師とも呼ばれた。原木を求めて山地を移動することが多く、その活動には伝承的な面も多いとされる^(文献3)。近世以降には、武士、町人、豪農などの漆器需要の

増大と、大名の領内漆器生産の保護、奨励政策などを背景に、各地で漆器工芸の一環の職人として町や村に定住する者も現れた^(文献4)。彼らが木地の原木として用いるのは落葉広葉樹が中心であり、トチノキ、ブナ、ケヤキがほぼ全国的な傾向として分布するが、一方でそれぞれが居住している地域の植生状態に応じて、利用する樹種は種々特徴がみられる^(文献5)。当地方では、福井県の河和田漆器や山中漆器、金沢漆器においてイタヤカエデが用いられるが、特に挽物木地としてのイタヤカエデは山中漆器に最も多く使用され、「イタギもの」と呼ばれる^(文献6)。また、当地周辺では小物成として漆役があったことが、寛文10年(1670)の村御印から確認できる。

参考文献

- 文献1 石川県石川郡自治協会『石川県石川郡誌』1927
文献2 柳田国男『定本 柳田国男集 第5巻』1968
朝倉治彦ほか『神話伝説辞典』1975
稲田浩二ほか『日本昔話通観 第11巻 富山・石川・福井』1981
志村有弘ほか『日本説話伝説大事典』2000
文献3 福井県『福井県史 通史編4』1996
文献4 石川県立歴史博物館『漆 うつわの文化史』1988
文献5 田畑久夫『木地屋集落 系譜と変遷』2002
文献6 沢口悟一『日本漆工の研究』1977
村山忠親ほか『原色木材大事典 185種』2013

■用語の説明

※1 社格 : 神社の等級、格式。

※2 植生 (Vegetation) : ある地域の植物の集合のこと。植衣、植被の名称もある。

ア. 原植生 : 数千年前、人類が植生に対してほとんど影響を与えない時代の植生。

イ. 現存植生 : 現在の植生。人間の干渉程度に従い①と②の間に位置する

① 自然植生 : 原植生あるいは人間活動によってあまり改変されていない植生。

② 代償植生 : 原植生が人間活動によって改変された植生。

ウ. 潜在自然植生 : 将来、地球上から人類の影響がなくなった時に出現する植生。基本的には潜在自然植生は原植生と一致するが、その場所の土壌環境や水環境が変化した場合には原植生が回復しない場合もある。

植物相 (Flora) : ある地域に自生する種の集合。構成種のリスト。

- ※3 植物群落：似た環境下にある複数の場所では同じような相観や種の組み合わせが出現する（＝群落は偶然できたものではなく群落の成立を制御する要因がある）。それに基づき植生を分割（＝分類）する。

群落の分類単位

- ア．群系（Formation）：植生を相観（植生の外観等）に基づき植生を分類する。ある一定の生活型を示す植物が優先している植生。例：熱帯雨林、常緑広葉樹林、夏緑広葉樹林、ステップ、サバンナ、等。
- イ．群集（Association）：調査地内に出現するすべての種を調査する（植生調査票）。複数の調査票から、ある群落には出現するが他の群落には出現しない種群（標徴種）を抽出し、それに基づき分類する。群集（基本単位）－ 群団 － オーダー － クラス。

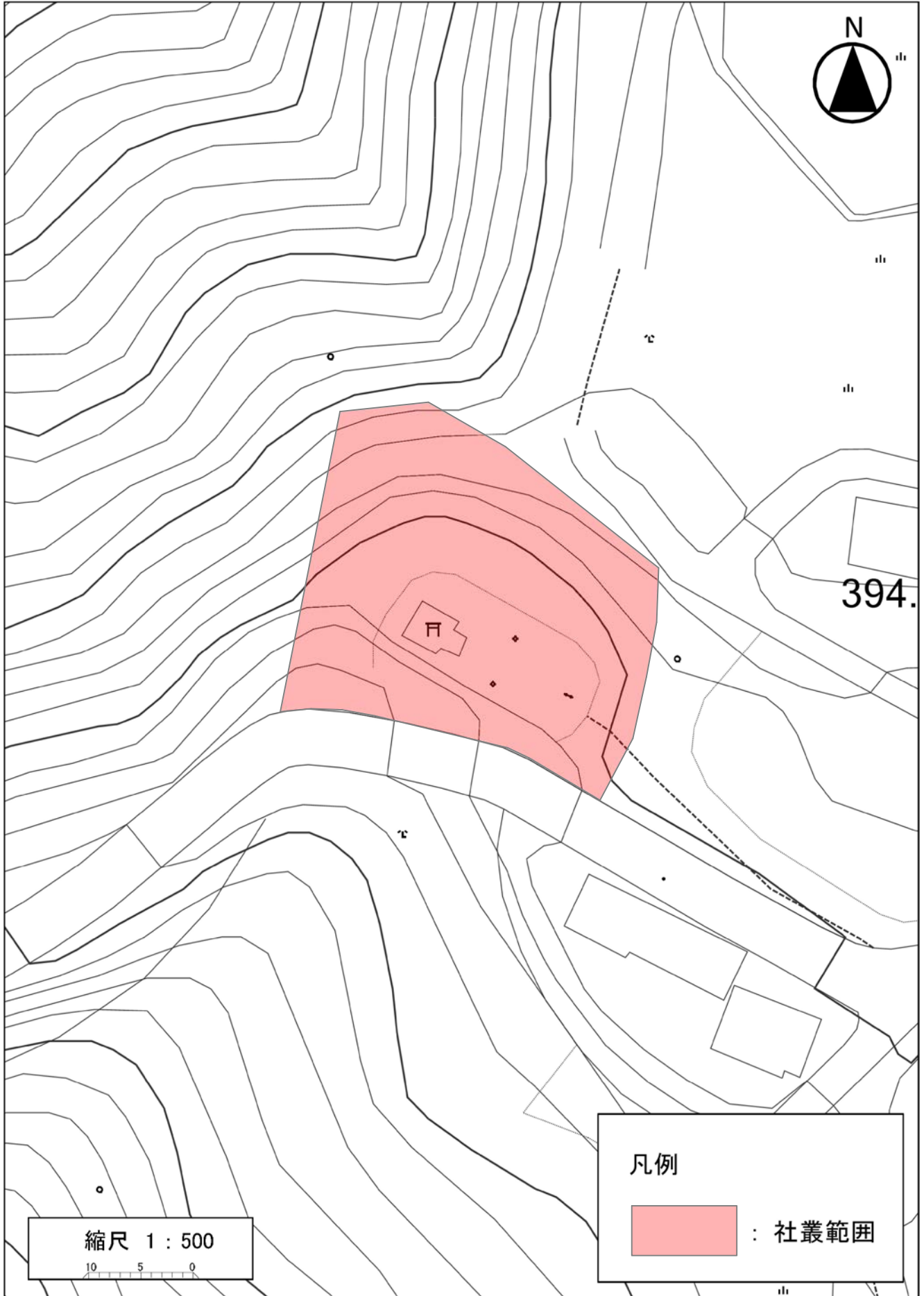
日本（琉球・小笠原諸島を除く）には3つの群系、常緑広葉樹林帯（照葉樹林帯）、夏緑広葉樹林帯、亜高山針葉樹林帯、が認められる。それぞれは3つのクラス、ヤブツバキクラス、ミズナラ－ブナクラス、コケモモ－トウヒクラス、に対応する。

遷移：植物群落の構成種が時間とともに変化し他の植物群落に置き換わること。

位置図



境内図



植 生 調 査 票

X-22202

5436-5566

P

No. (名称) 八幡神社 石川県 金沢 郡 国見 町 大八 村字 御来 上右
JIS C 6304 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 N 図幅 1:2.5万 下左

(緯度・経度) 36°28'337" N, 136°42'233" E

(海拔) 46 m 図補器正 (約 200)

(地形) 山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹:谷:平地 (風当) 強・中・弱

(方位) -

(土壌) ボド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ・ (日当) 陽・中陰・陰

(傾斜) -

疑グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下 (土湿) 乾・適・湿・過湿

(面積) 10×10 m²

(階層) (優占種) (高さm) (植被率%) (胸径cm) (種数)

(出現種数)

I 高木層 アカイタヤ 20~30 90% (44~2) 約10本

(写真) 有

II 亜高木層 スギ 10~15 40%

III 低木層 シロダモ 1~3 30%

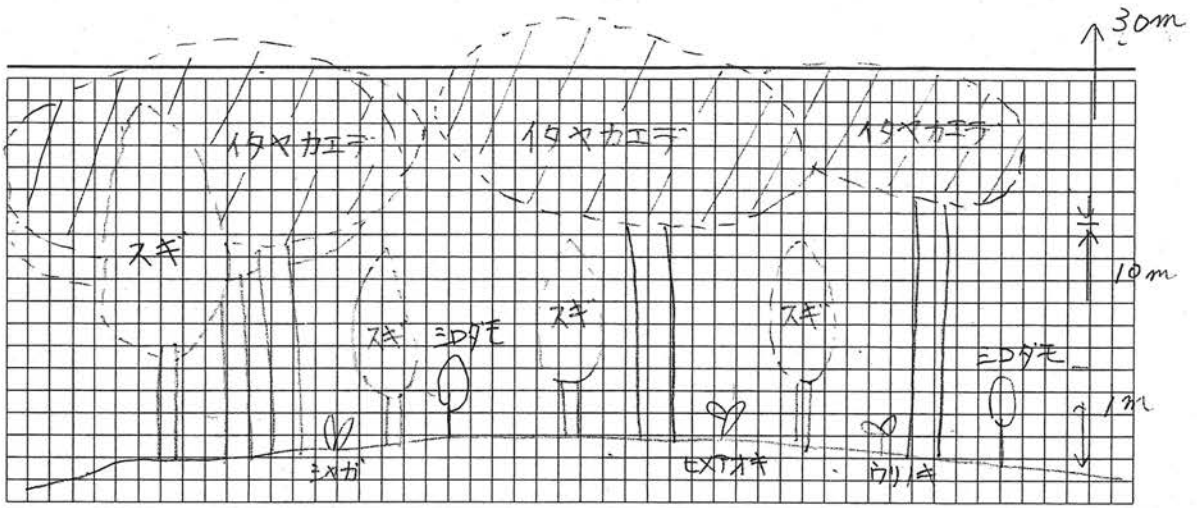
IV 草本層 ヒメアオキ 0~1 10%

V コケ層

(群落名) イタヤカエデ社叢林

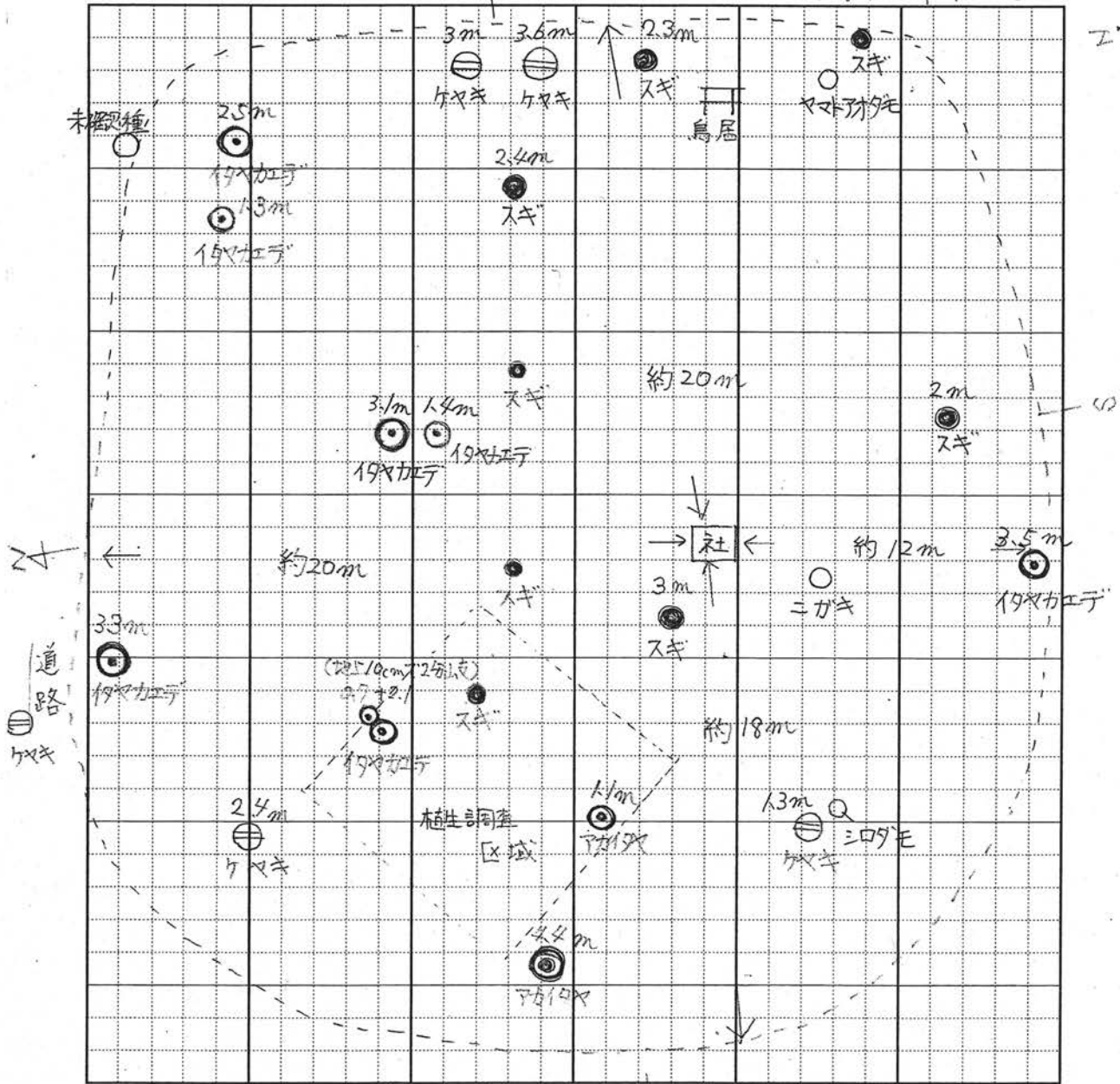
2018年9月14日 調査者 木下栄一郎
西井武秀
池田徹大

No.	I				SPP.	IV				SPP.	S				SPP.
	S	L	D-S	V		S	L	D-S	V		S	L	D-S	V	
1			53		アカイタヤカエデ			12		ヒメアオキ					
2			21		スギ			12		シバ					
3								12		ウリノキ					
4								12		エゾアジサイ					
5								11		シロモリ					
6	II		33		スギ			11		4マキササ	(境内の主なその他の植物) セントウソウ, ヤブアオキ シバヒゲ, サラシ(巨樹) フユムギワラビ, クリ, ミソサザ ミズキ, ニガキ, イワカラムシ オオバコモジ, ミズヒキ ミドリクサ, アカン ツクサ, コチヂミササ ゲンショウコ等				
7			11		ミズキ			11		フジ					
8								+		ウラボシ					
9								+		ツクサ					
10								+		ホウキクサ					
11	III		23		シロダモ			+		ツルアトオシ					
12								+		マムシクサ					
13								+		イヌワラビ					
14								+		スミレサイシン					
15								+		ハイマツ					
16								+		ヤブツバキ					
17								+		ミヤマホウソウ					
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															
26															
27															
28															
29															
30															



(毎木調査・植生断面・土壌断面・その他)

八幡神社境内 樹木分布概念図



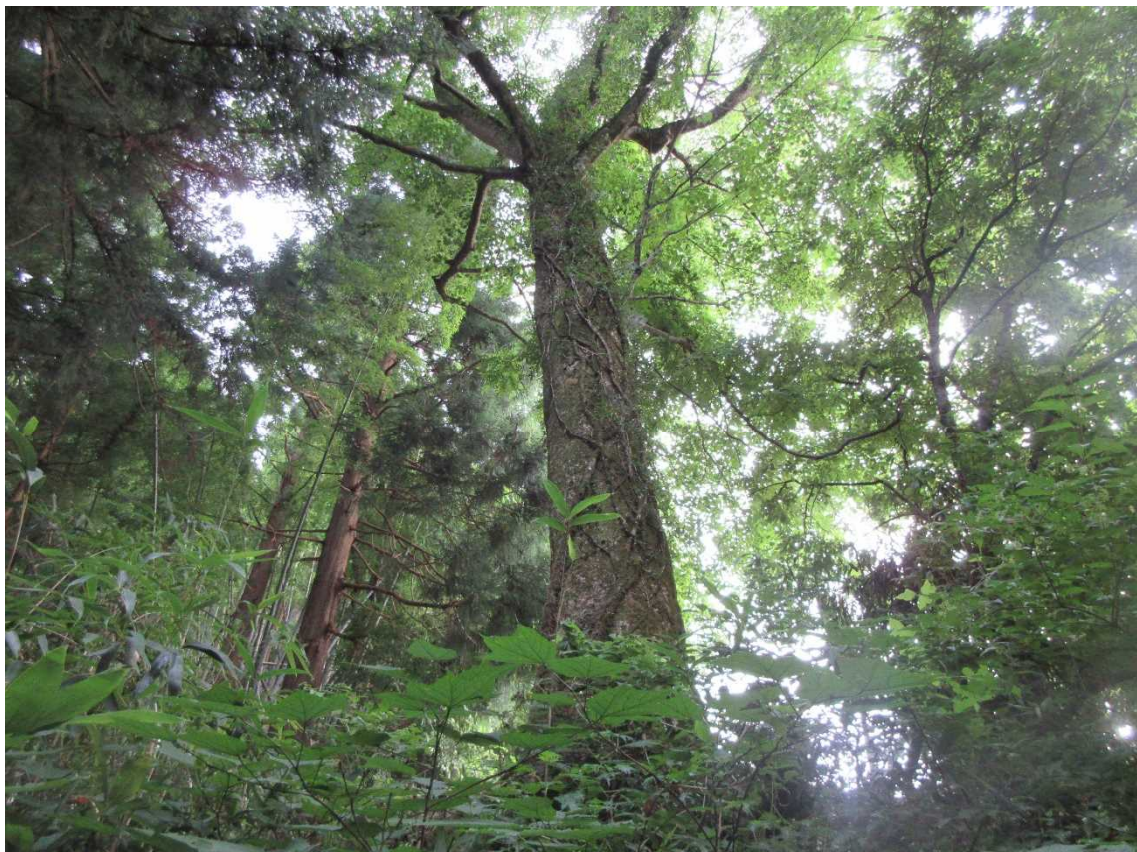
国見町八幡神社社叢で見られる植物

調査日：2018年9月14日、2019年4月23日

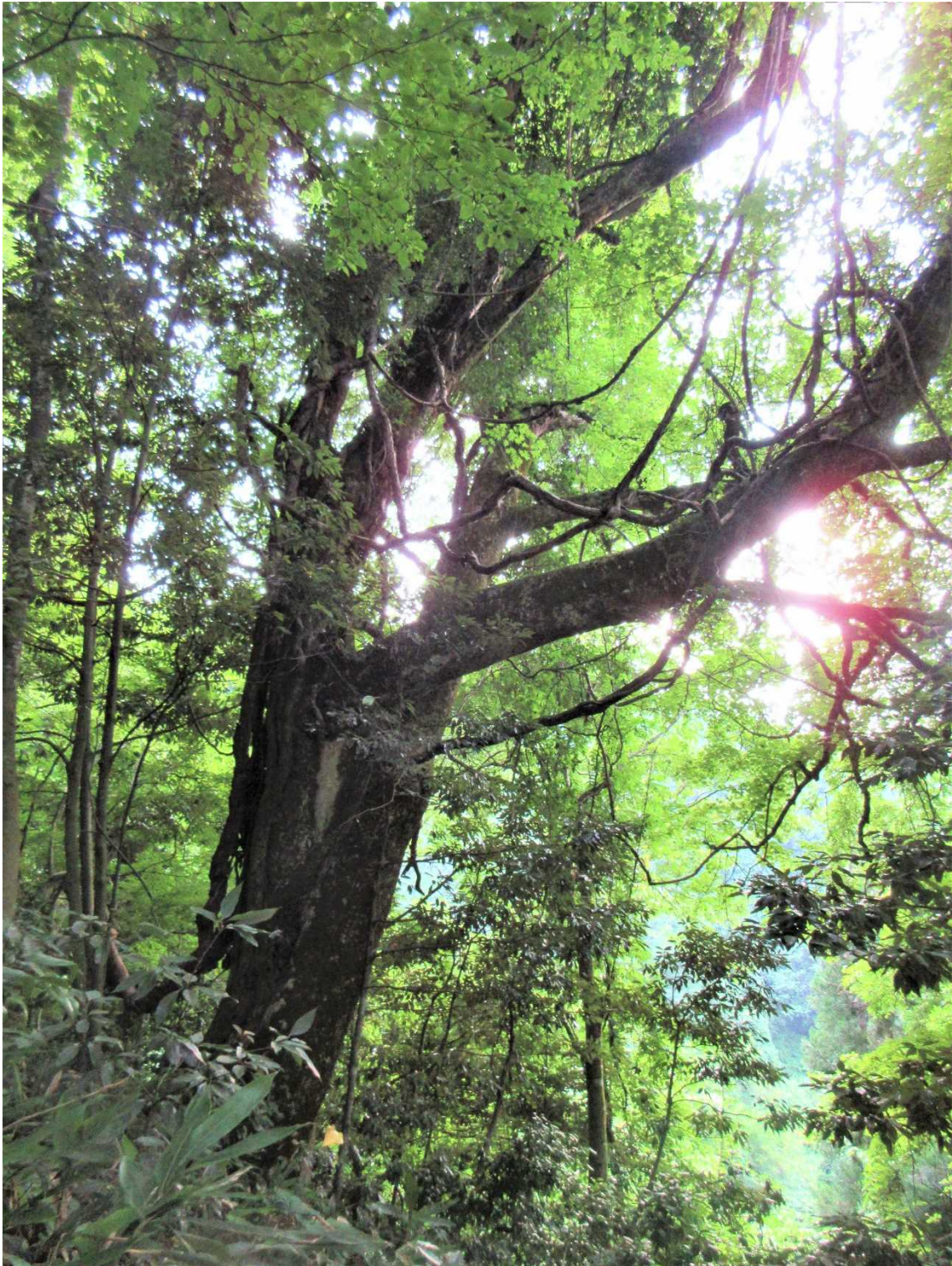
科名	種名	科名	種名	科名	種名
ハナヤスリ科	フユノハナワラビ	イヌサフラン科	ホウチャクソウ	ツバキ科	ヤブツバキ
ゼンマイ科	ゼンマイ	サルトリイバラ科	タチシオデ	マタタビ科	サルナシ
チャセンシダ科	トラノオシダ		シオデ	ガリア科	ヒメアオキ
ヒメシダ科	ミゾシダ	アヤメ科	シャガ	モクセイ科	ヤマトアオダモ
イワデンド科	イヌワラビ	キジカクシ科	ジャノヒゲ	オオバコ科	オオバコ
	ヤマイヌワラビ	ツユクサ科	ツユクサ	フウロソウ科	ゲンノショウコ
コウヤワラビ科	クサソテツ	イネ科	アシボン	モチノキ科	ハイイヌツゲ
オシダ科	サカゲイノデ		コチヂミザサ	キク科	ノブキ
	ジュウモンジシダ		チマキザサ		ノコンギク
ヒノキ科	スギ	アケビ科	ミツバアケビ		ヒヨドリバナ
イヌガヤ科	ハイイヌガヤ	キンポウゲ科	サラシナショウマ		ニガナ
イチイ科	チャボガヤ		イチリンソウ		フキ
センリョウ科	フタリシズカ		キクザキイチゲ	ウコギ科	コシアブラ
クスノキ科	オオバクロモジ		オウレン	セリ科	ミチノクヨロイグサ
	シロダモ	マメ科	クズ		セントウソウ
サトイモ科	マムシグサ		フジ		ヤブニンジン
ヤマノイモ科	ヤマノイモ	イラクサ科	アカソ		
	キクバドコロ		ムカゴイラクサ		
ケシ科	ミチノクエンゴサク	ブナ科	クリ		
	ミヤマキケマン		ウラジロガシ		
アワブキ科	ミヤマハハソ	ニシキギ科	ツルマサキ		
ブドウ科	ノブドウ	カタバミ科	エゾタチカタバミ		
ニレ科	ケヤキ	スマレ科	タチツボスマレ		
シソ科	アキギリ		スマレサイシン		
	カキドオシ		オオタチツボスマレ		
	キランソウ	キブシ科	キブシ		
カヤツリグサ科	カンスゲ	ウルシ科	ツタウルシ		
サクラソウ科	ヤブコウジ	ムクロジ科	アカイタヤ		
	コナスビ	ニガキ科	ニガキ		
ユリ科	エンレイソウ	タデ科	イタドリ		
トクサ科	スギナ		ハナタデ		
ナデシコ科	ミヤマハコベ	ヒユ科	ヤナギイノコヅチ		
	コハコベ	ミズキ科	ウリノキ		
アブラナ科	タネツケバナ		ミズキ		
ユキノシタ科	トリアシショウマ	アジサイ科	エゾアジサイ		
ウコギ科	ノチドメ		イワガラミ		
バラ科	ヘビイチゴ	アカネ科	ツルアリドオシ		
タデ科	スイバ		ヘクソカズラ		



八幡神社社殿と社叢

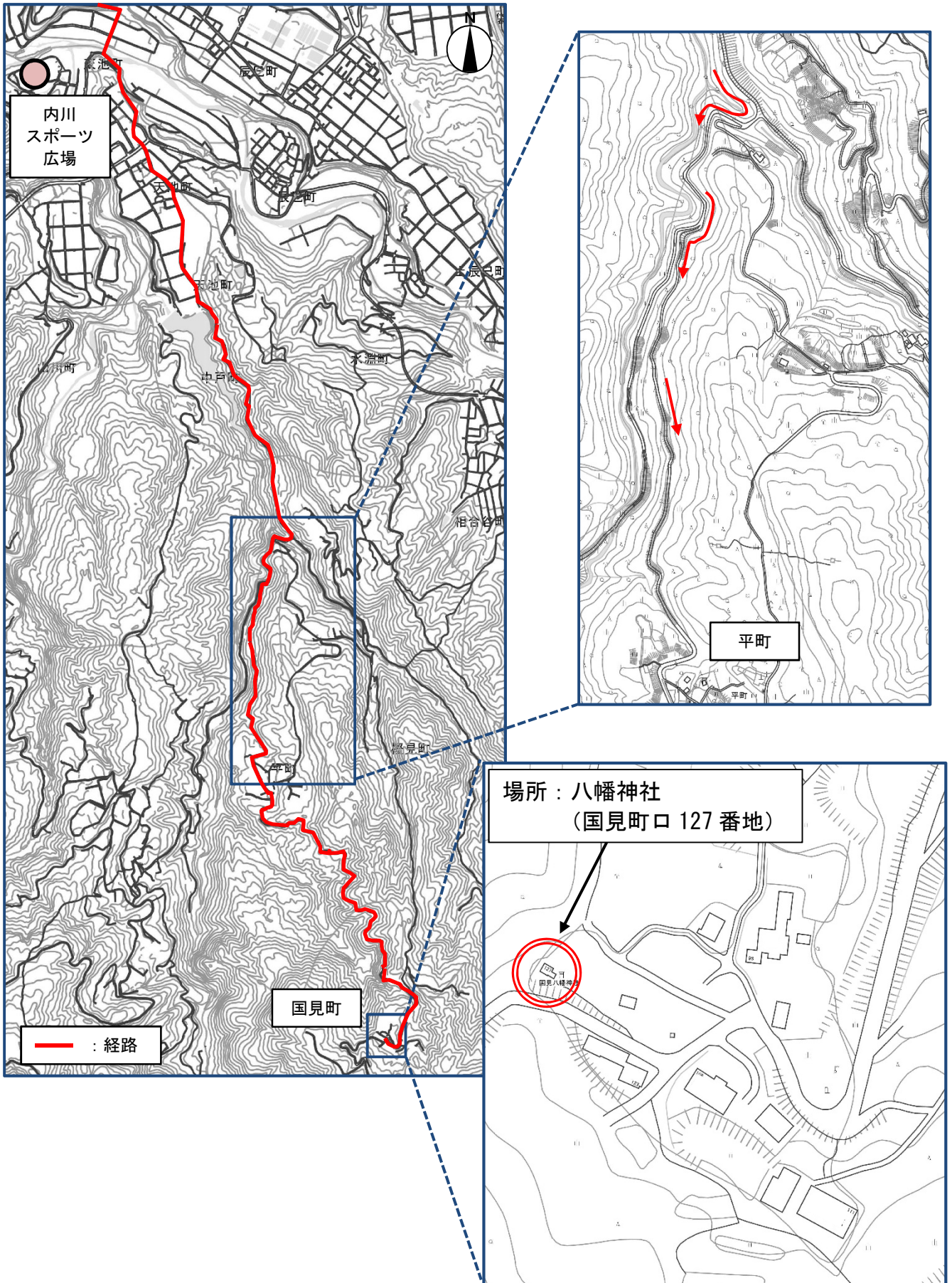


道路側斜面地のイタヤカエデ



社殿右側後方の境内の縁に位置する最大のイタヤカエデ

「国見町八幡神社社叢」



位置図

資 料

報告第 26 号

令和 2 年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」の
結果概要について

令和2年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」集計結果

【調査人数】 小学校：11,448名 中学校：10,713名

問1 自分専用の携帯電話やスマートフォンを持っていますか。

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 携帯電話を持っている	27.5%	26.3%	26.6%	12.4%	12.8%	12.4%
イ. スマートフォンを持っている	7.6%	10.0%	11.6%	30.3%	36.4%	40.8%
ウ. 両方持っている	1.6%	1.7%	1.8%	2.7%	3.2%	3.3%
エ. どちらも持っていない	63.2%	62.0%	59.9%	54.6%	47.6%	43.5%

問2 携帯電話やスマートフォンには、フィルタリングサービスが設定されていますか。【割合は、問1の（ア+イ+ウ）の人数に対するもの】

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 設定されている	51.8%	52.2%	56.6%	42.4%	41.6%	43.3%
イ. 設定されていない	16.6%	16.6%	16.7%	16.0%	15.7%	18.6%
ウ. 分からない	31.6%	31.2%	26.7%	41.6%	42.7%	38.1%

問3 インターネットができるパソコン・ゲーム機・携帯音楽プレイヤーなどを持っていますか。（複数回答可）

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. パソコン	33.5%	30.0%	39.5%	39.2%	36.7%	41.7%
イ. ゲーム機	56.4%	55.8%	62.4%	55.7%	58.8%	62.5%
ウ. 携帯音楽プレイヤー	6.3%	6.0%	6.5%	15.3%	13.2%	10.6%
エ. タブレット端末など	39.4%	41.0%	47.0%	43.6%	43.7%	47.8%
オ. 持っていない	14.2%	14.1%	9.7%	10.8%	12.5%	8.6%

問4 携帯電話・スマートフォン・パソコン・その他の機器を1日にどれくらい使いますか。

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 1時間まで	36.9%	35.7%	30.4%	24.0%	22.3%	19.6%
イ. 1時間から3時間	37.8%	40.0%	45.5%	49.8%	51.0%	52.9%
ウ. 3時間から5時間	8.2%	9.2%	11.7%	13.0%	13.8%	17.0%
エ. 5時間以上	3.2%	3.6%	4.9%	4.7%	5.6%	6.2%
オ. 使わない	13.9%	11.5%	7.5%	8.5%	7.3%	4.3%

問5 携帯電話・スマートフォン・パソコン・その他の機器の使い方についてどのようなルールがありますか。（複数回答可）

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 使う時間を決めている	52.9%	57.4%	61.9%	35.0%	38.3%	42.3%
イ. 使う場所を決めている	32.6%	32.3%	33.7%	27.6%	27.9%	28.1%
ウ. してはいけないことを決めている	30.9%	30.8%	34.3%	27.1%	29.2%	32.0%
エ. その他のルールを決めている	20.4%	20.0%	21.3%	15.8%	16.7%	16.7%
オ. 特に決めていない	21.6%	19.6%	17.4%	35.2%	32.6%	30.1%

問6 インターネットをよく使うのは、どれですか。（複数回答可）

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 調べ物	44.6%	42.2%	48.1%	65.0%	63.2%	67.0%
イ. メール	13.9%	15.2%	18.2%	39.4%	47.5%	48.0%
ウ. ゲーム	65.4%	68.2%	72.3%	65.4%	68.2%	69.6%
エ. 音楽などのダウンロード	8.9%	8.6%	8.6%	32.4%	30.5%	27.8%
オ. 買い物	2.0%	1.7%	1.9%	7.8%	7.8%	8.5%
カ. ブログやプロフ	0.8%	0.7%	0.9%	4.2%	4.9%	5.6%
キ. コミュニティサイト	1.5%	2.3%	3.0%	12.9%	16.2%	19.5%
ク. 無料通話アプリ	11.2%	12.4%	15.4%	31.6%	33.2%	35.4%
ケ. その他	18.5%	18.3%	17.6%	18.8%	17.6%	16.9%
コ. 使わない	11.9%	10.0%	7.2%	5.5%	4.7%	2.7%

問7 インターネット上で、次のようなことをされたことがありますか。（複数回答可）

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 悪口を書かれた	0.4%	0.5%	0.8%	1.2%	1.0%	0.9%
イ. 個人情報・写真を流された	0.3%	0.4%	0.2%	1.7%	1.3%	0.8%
ウ. 特になし	98.4%	98.7%	98.4%	89.3%	96.5%	97.4%

問8 インターネット上で、次のようなことをしたことがありますか。（複数回答可）

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 悪口を書いた	0.2%	0.2%	0.3%	0.5%	0.6%	0.5%
イ. 許可なく売買や課金をした		0.7%	0.8%		1.4%	1.4%
ウ. 他人の個人情報等を流した	0.1%	0.1%	0.3%	0.4%	0.4%	0.2%
エ. 自分の個人情報等を流した		0.4%	0.3%		0.9%	0.5%
オ. 知り合った人と電話・メールした	0.8%	0.3%	1.2%	3.9%	4.9%	5.9%
カ. 知り合った人に会った	0.2%	0.2%	0.3%	0.7%	1.0%	0.8%
キ. したことはない	98.5%	97.1%	96.2%	92.3%	91.6%	91.0%

問9 インターネットに関する内容について、次の(1)～(3)のことをどう思いますか。

(1) インターネット上に悪口や人を傷つけることを書き込むことは犯罪である

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 思う	93.2%	93.5%	94.4%	90.3%	91.5%	93.4%
イ. 思わない	1.5%	1.3%	1.2%	2.4%	2.2%	1.6%
ウ. 分からない	5.3%	5.2%	4.4%	7.3%	6.3%	5.0%

(2) インターネット上に一度書き込んだ情報は、完全に消すことはできない

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 思う	73.6%	77.9%	75.2%	90.4%	91.5%	91.0%
イ. 思わない	4.0%	3.3%	3.9%	2.1%	1.7%	1.8%
ウ. 分からない	22.4%	18.8%	20.9%	7.5%	6.8%	7.2%

(3) インターネットへの書き込みは、誰が書いたかを調べることができる

	小学校			中学校		
	H30年度	R1年度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度
ア. 思う	54.7%	60.1%	60.9%	72.9%	75.5%	76.4%
イ. 思わない	8.5%	7.3%	7.4%	4.3%	3.7%	3.7%
ウ. 分からない	36.7%	32.6%	31.7%	22.8%	20.8%	19.9%